

# 取扱説明書

お客様  
保存用

## ブラインド網戸

### *BlindNetScreen*

このたびは「ブラインド網戸」をお買い上げ頂き、  
誠にありがとうございます。

ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、製品を正しく  
安全にご使用ください。

この取扱説明書は、いつでもご覧いただける場所に  
大切に保管してください。

工務店・販売店・建築会社様へのお願い  
この取扱説明書は必ずお施主様へお渡してください。



## ～ 目次 ～

安全のためお読み下さい	P. 1 ～ 2
各部名称	P. 3
使用方法	P. 4
ブラインド網戸の開け方	P. 4
ブラインド網戸の閉め方	P. 4
スラットの開け方	P. 5
スラットの閉め方	P. 5
お手入れ方法	P. 6
普段のお手入れ	P. 6
汚れがひどい場合	P. 6
生地を取り外し方	P. 7 ～ 9
生地を取り付け方	P. 10 ～ 12
困った場合	P. 13
商品保証について	P. 14

# 安全のためお読み下さい

---

- ・安全に関する重要な内容

この説明書に記した注意事項は、安全に関する重要な内容です。

人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような表示をしています。

内容を理解して本文をお読み下さい。

表示	意味
 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者が怪我をしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

- ・商品について

本商品には防水性能はありません。

しわ、たるみ、折れ目、スラット間に多少の隙間が発生することがありますが商品の性能には問題ありません。

虫の大きさや種類によって網目から侵入してくる場合があります。

# 安全のためお読み下さい

---

## 注意

- ・網戸に寄りかからないで下さい。  
網戸の破損等、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・お子様やペットの首や体にボールチェーンが巻きつく等、事故をまねくおそれがありますので、操作コードクリップで高い位置にまとめて下さい。

## お願い

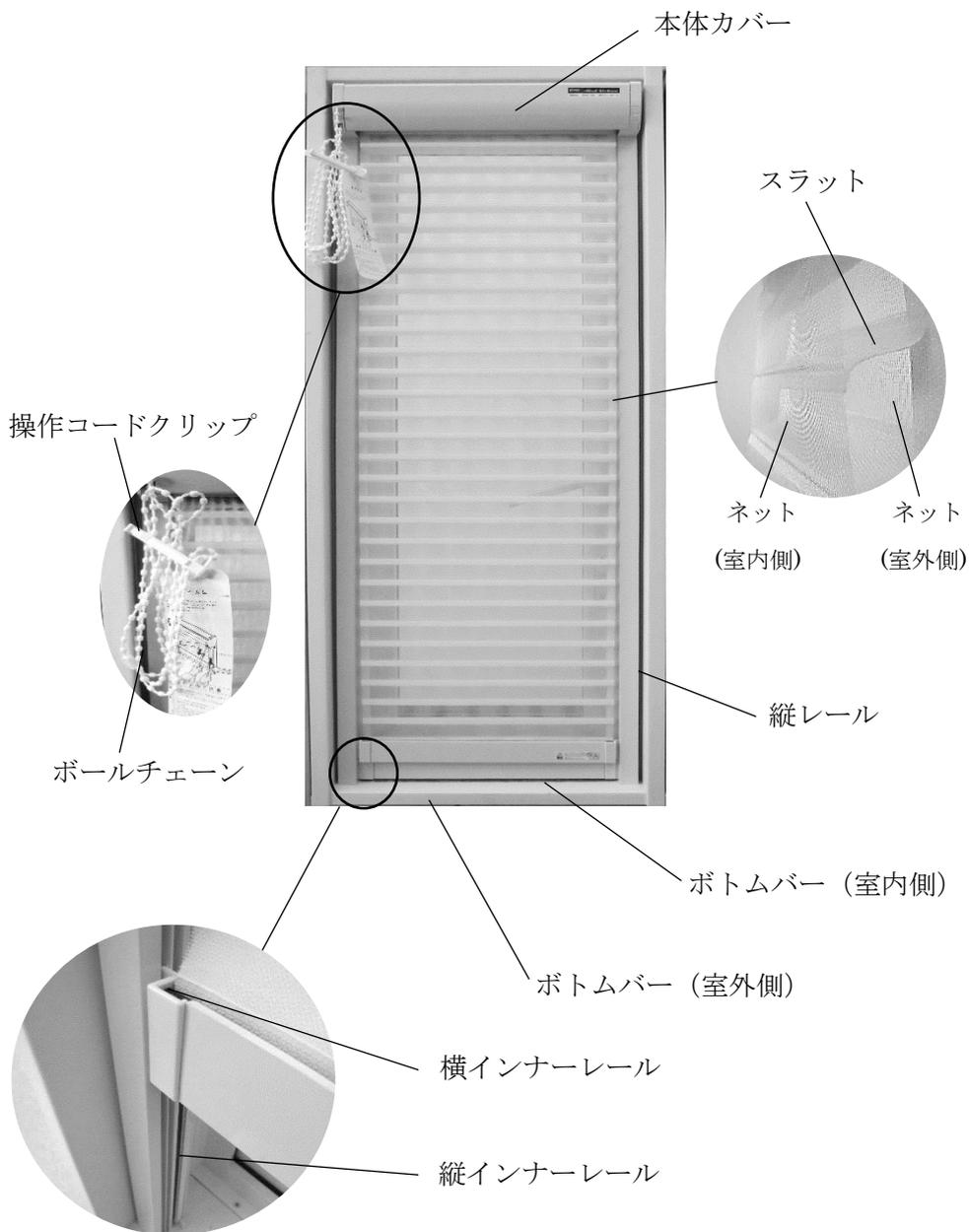
### [ 操作時 ]

- ・操作する際は、開閉を妨げるものがないことを確認して下さい。
- ・風が吹いている時に網戸を操作すると、生地がスムーズに開閉できないおそれがあります。
- ・網戸を操作する際は開閉位置から離れ、ゆっくり操作して下さい。  
手や足がはさまれるおそれがあります。
- ・ボールチェーン以外での開閉操作は行わないで下さい。  
網戸が破損し、開閉の動作ができなくなるおそれがあります。

### [ 網戸の取り付け、取り外し、お手入れ時 ]

- ・周囲に障害物がないことを確認して行って下さい。  
網戸の破損、けがや事故につながるおそれがあります。

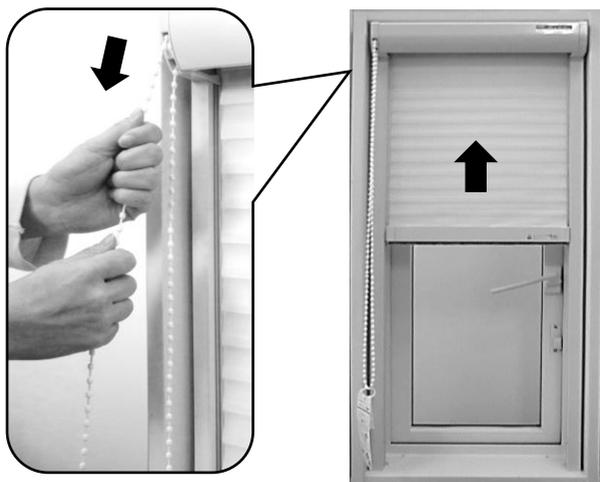
# 各部名称



# 使用方法

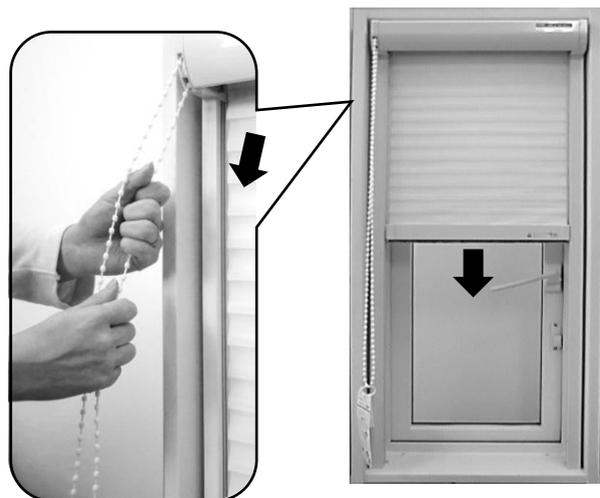
## ・ブラインド網戸の開け方

室内側のボールチェーンを下に引いて下さい。



## ・ブラインド網戸の閉め方

室外側のボールチェーンを下に引いて下さい。

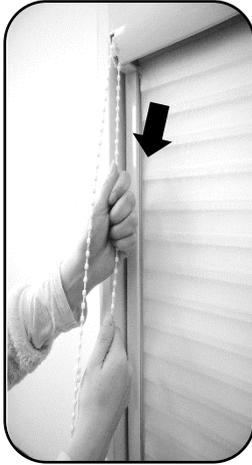


# 使用方法

※スラットは生地をすべて引き出した状態のみ、開閉できます。

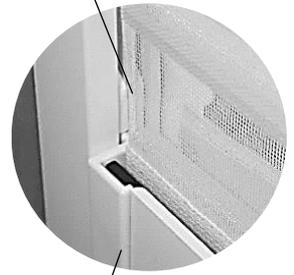
## ・スラットの開け方

室外側のボールチェーンを下に引いて下さい。



※レールロックに  
ボトムバーキャップが  
当たると、全開になり  
ます。

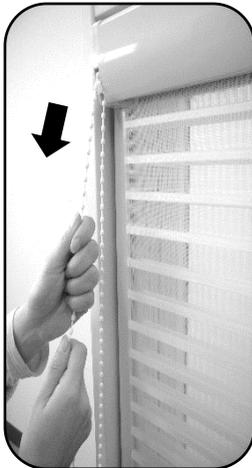
レールロック



ボトムバーキャップ

## ・スラットの閉め方

室内側のボールチェーンを下に引いて下さい。



# お手入れ方法

## ・普段のお手入れ

ハンディモップや乾いた雑巾でほこりを落して下さい。

また、生地のほつれがある場合はハサミで切して下さい。



## ・汚れがひどい場合

生地を取り外し、薄めた中性洗剤でつけ置き洗いし、真水で洗い流して下さい。



洗った後は、陰干しして完全に乾燥させて下さい。

生地を取り外し方はP.7～9、取り付けはP.10～12を参照して下さい。

※上記以外の方法で清掃するとしわやほつれ、縮み等が発生し開閉の動作に問題が発生します。

# お手入れ方法

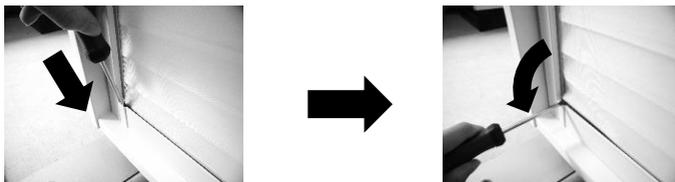
※マイナスドライバーで生地を傷つけない様、注意して下さい。

## ・生地を取り外し方

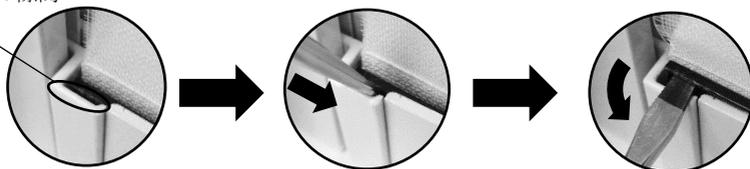
1. 手前側のボールチェーンを下に引いて、生地を閉めて下さい。

(P.4参照)

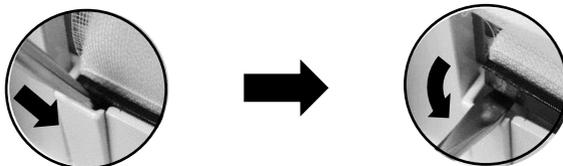
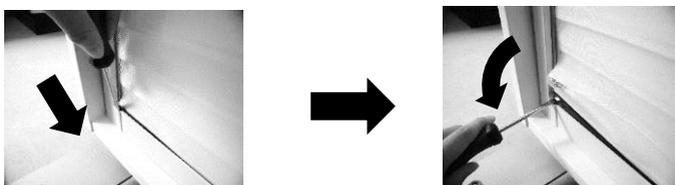
2. ボトムバー（室内側）の左右片方の隙間にマイナスドライバーを浅く差し込み、横インナーレールの端部を押し上げて下さい。



ボトムバーの隙間



3. 2と同じ箇所にマイナスドライバーを深く差し込み、横インナーレールを抜き出して下さい。



# お手入れ方法

4. 横インナーレールの端を持ち上げ、ボトムバー（室内側）から取り外して下さい。



5. 1～4と同様に、ボトムバー（室外側）から横インナーレールを取り外して下さい。

※ボトムバーはそのままにしておいて下さい。

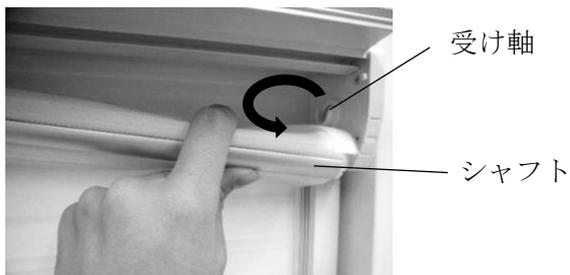


6. 本体カバーの下側を持ち上げ、90° 開いてから本体ボックス側に押し込んで固定して下さい。

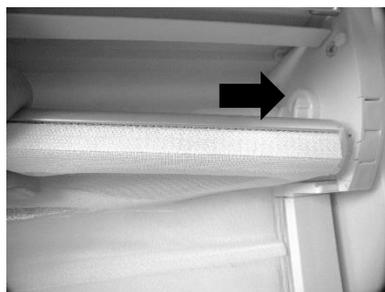


# お手入れ方法

7. ボールチェーンが付いていない方のシャフトの端を持ち上げて、受け軸からシャフトを取り外して下さい。



8. シャフトの端を本体ボックスに押し当て、ボールチェーン側の受け軸からシャフトを引き抜いて下さい。



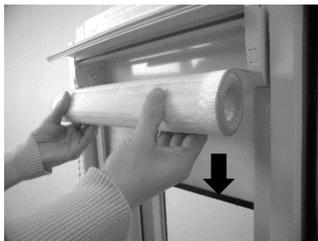
9. シャフトに生地を巻きつけながら、ファスナーを横インナーレールから抜き取って下さい。



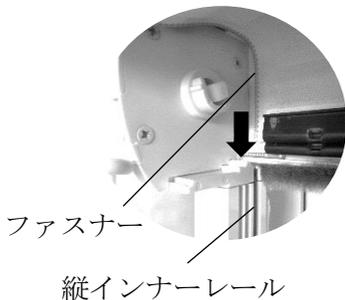
# お手入れ方法

## ・生地を取り付け方

1. 生地両端のファスナーの先端を縦インナーレールの隙間に入れて生地を下げて下さい。



※ファスナーが縦インナーレールに入っていないと、開閉の動作ができません。



2. ボールチェーン側のシャフトを本体ボックスの受け軸に挿入し、もう片方のシャフトを受け軸に入れて下さい。



# お手入れ方法

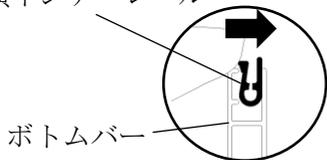
3. 室内側のボールチェーンを引いて、生地を少し開けて下さい。



4. ボトムバー（室外側）を手で持ち上げ、ボトムバーの隙間に横インナーレールの端を強く押し込みます。  
横インナーレールの端がはまったらそのまま、もう片方の端に向けて押し込んで入れて下さい。



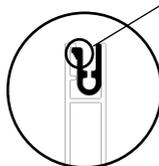
横インナーレール



ボトムバー



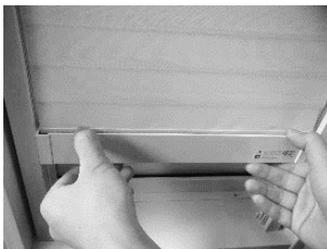
横インナーレールの突起



- ※横インナーレールの突起を押しながらボトムバーに入れて下さい。  
手で入らない場合は、マイナスドライバーをお使い下さい。

# お手入れ方法

- 4と同様にボトムバー（室内側）も、端から横インナーレールを押し込んで入れて下さい。



- ボールチェーンを引いて開閉の確認をして下さい。  
※P.4～5 参照

- 本体カバーを室内側に引き、90° 閉じてから本体ボックス側に押し込んで固定して下さい。



## 困った場合

- 縦インナーレールからファスナーが抜けた。



生地を取り外し、再度取り付けを行って下さい。

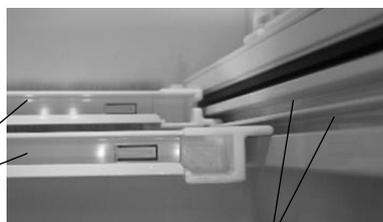
(P.7～12参照)

- ボトムバーがレールからはずれた。



ボトムバーから横インナーレールを外し、ボトムバーを斜めにして、縦レールの溝に入れて下さい。

ボトムバー



縦インナーレールの溝

- ボトムバーが降りきらない。  
レールロックが機能しない。



縦レールの内寸法が均一になるよう取り付け直して下さい。

網戸組立・施工説明書

『レール固定ピースの取り付け・取り外し』参照。

# 品質保証について

- ・この商品は厳密なる品質管理及び、検査を経てお届けしたものです。
- ・お客様での正常な使用状態で万一故障した場合は、下記保証期間について修理致します。
- ・保証期間 商品取り付け後 2年
- ・次の場合には、保証期間内であっても有償修理となります。  
使用上の操作の誤りや、取り付け不良による故障・損傷等  
不当な修理・改造による故障・損傷等  
特殊環境及び、使用状態が悪い場合での故障・損傷等  
火災・地震・風水害・雷等の天変地異による故障・損傷等  
本製品以外の起因による故障・損傷等

取付年月日	購入先	商品名・品番
年 月 日		



セイキ販売株式会社

〒176-0014 東京都練馬区豊玉南 3-21-16

<http://www.seiki.gr.jp>

tel. 03-5999-5820 (代)

# ブラインド網戸 生地交換説明書

PE54-1607F

お願い

誤った方法で作業を行うと、不具合につながる恐れがあります。  
商品を正しく組立していただくために、説明書の内容をご確認ください。

## 1. 梱包内容物の確認

ネット交換セット×1

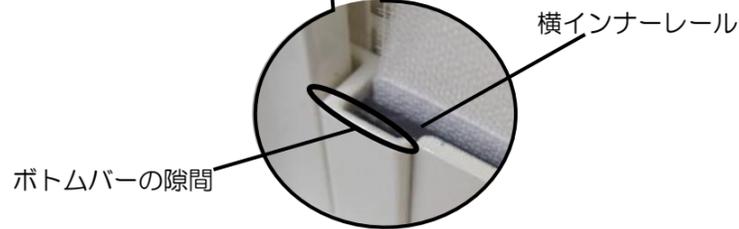
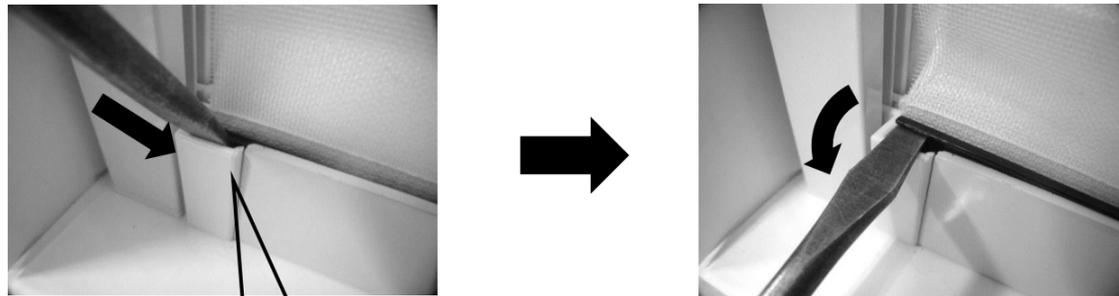


## 2. 生地を取り外し方

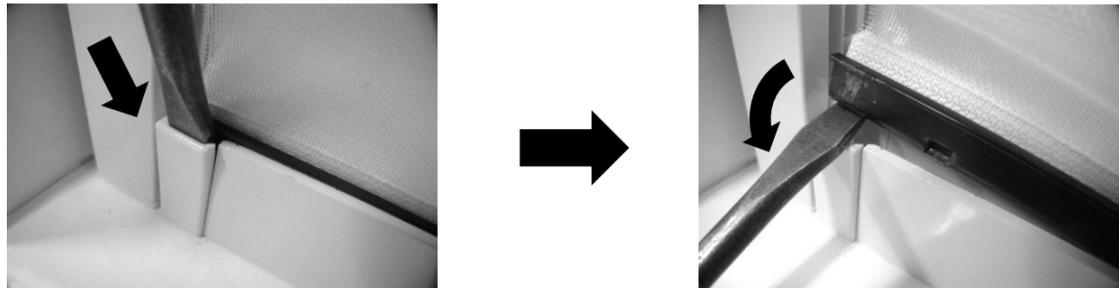
1. ボールチェーンを操作し、生地を閉めてください。



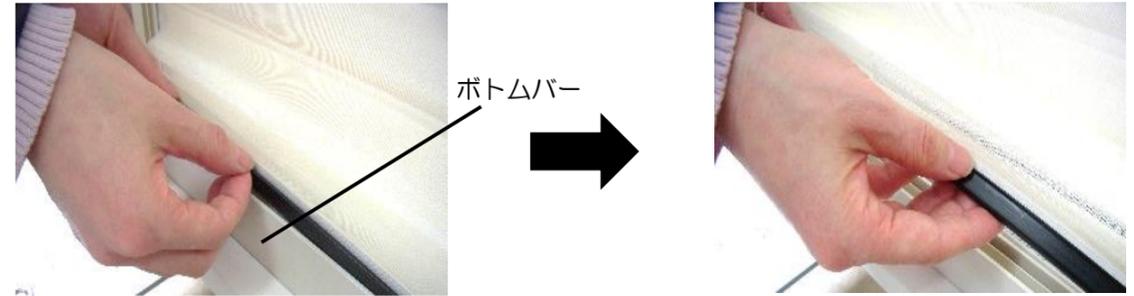
2. ボトムバー（室内側）の左右片方の隙間にマイナスドライバーを浅く差し込み、横インナーレールの端部を押し上げてください。



3. 2と同じ箇所にマイナスドライバーを深く差し込み、横インナーレールを抜き出してください。



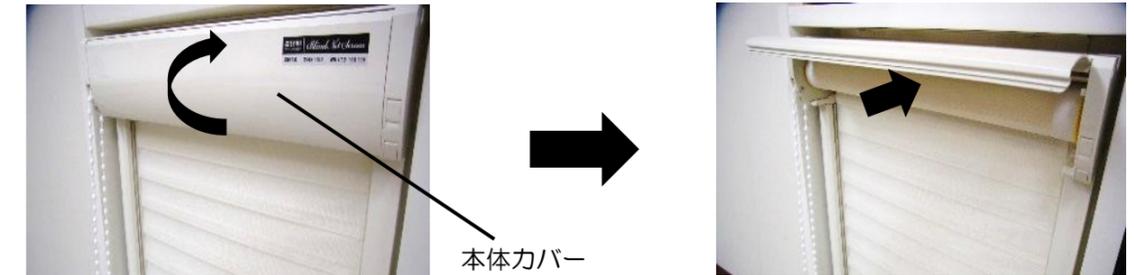
4. 横インナーレールの端を持ち上げ、ボトムバー（室内側）から取り外してください。



5. 1～4と同様に、ボトムバー（室外側）から横インナーレールを取り外してください。  
※ボトムバーはそのままにしておいてください。



6. 本体カバーの下側を持ち上げ、90° 開いてから本体ボックス側に押し込んで固定してください。



7. ボールチェーンが付いていない方のシャフトの端を持ち上げて、受け軸からシャフトを取り外してください。



8. ボールチェーン側の受け軸からシャフトを引き抜いてください。



9. シャフトに生地を巻きつけながら、ファスナーを縦インナーレールから抜き取ってください。

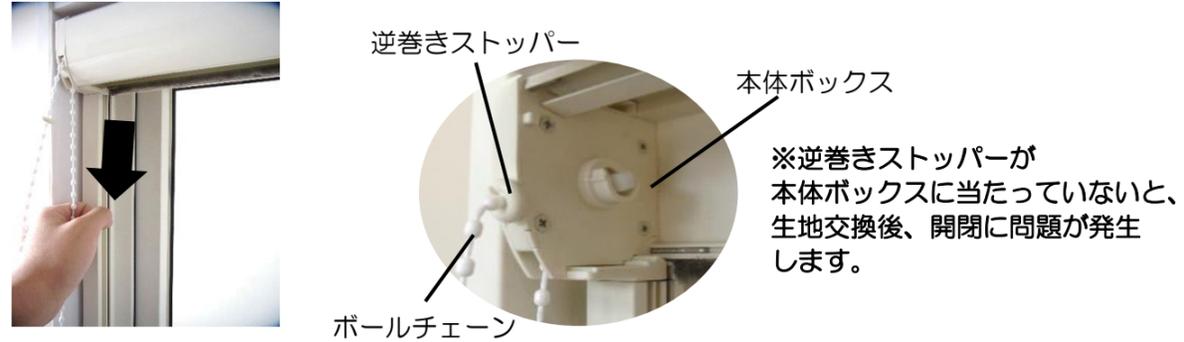


### 3. 生地を取り付け方

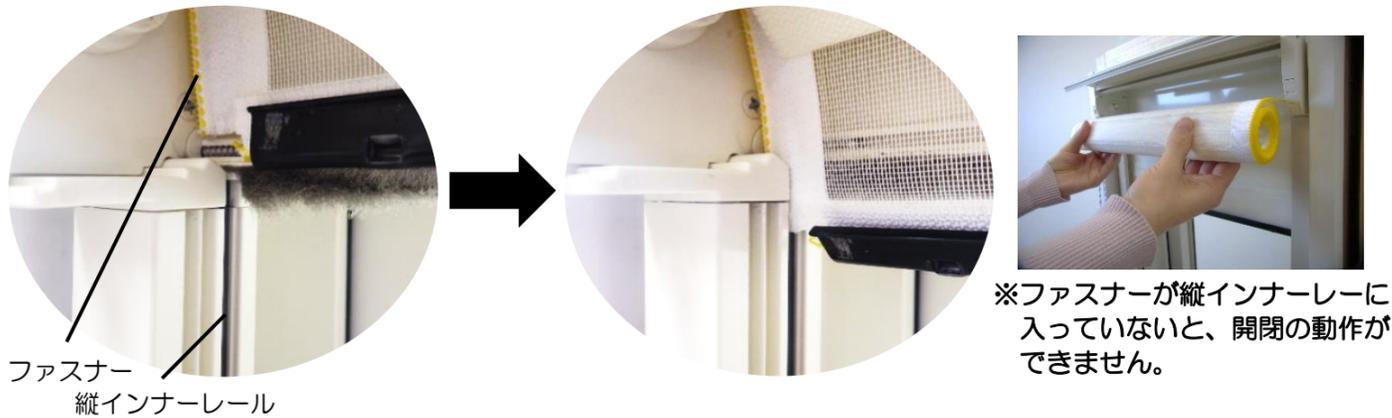
※逆巻きストッパーがない場合は手順2へ。

・生地を取り付け方

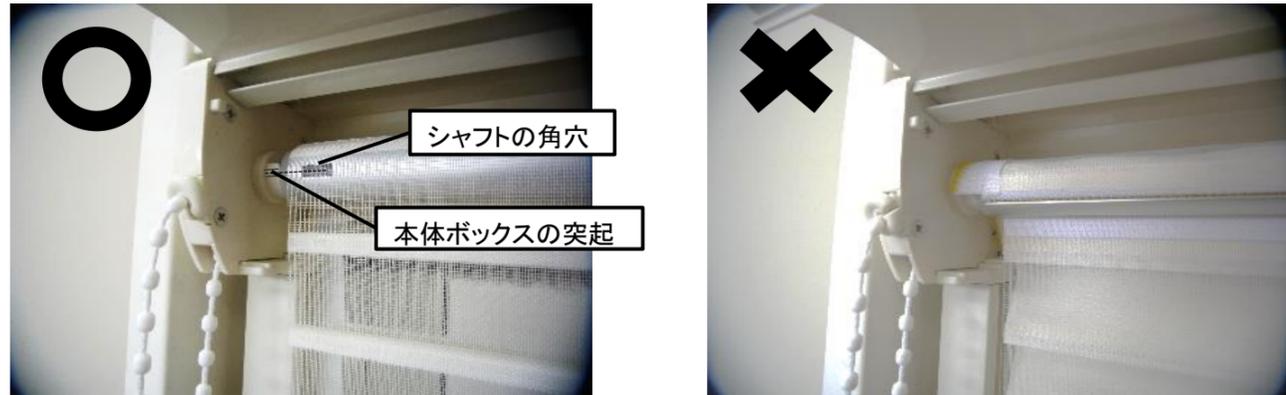
1. 室外側のボールチェーンを下に引いて、逆巻きストッパーを本体ボックスに当ててください。



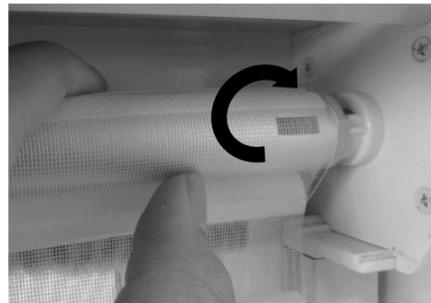
2. 生地両端のファスナーの先端を縦インナーレールの隙間に入れて生地を下げてください。



3. ボールチェーン側のシャフトの角穴の中心と本体ボックスの突起の中心を揃えて受け軸に挿入してください。



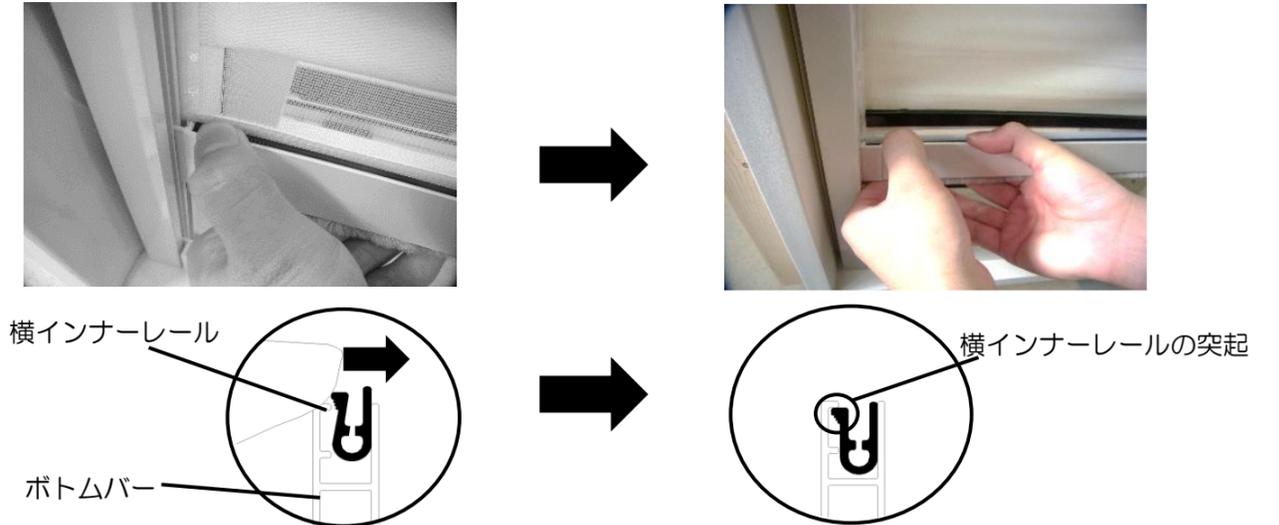
4. シャフトを受け軸に入れてください。



5. 生地を少し開けてください。



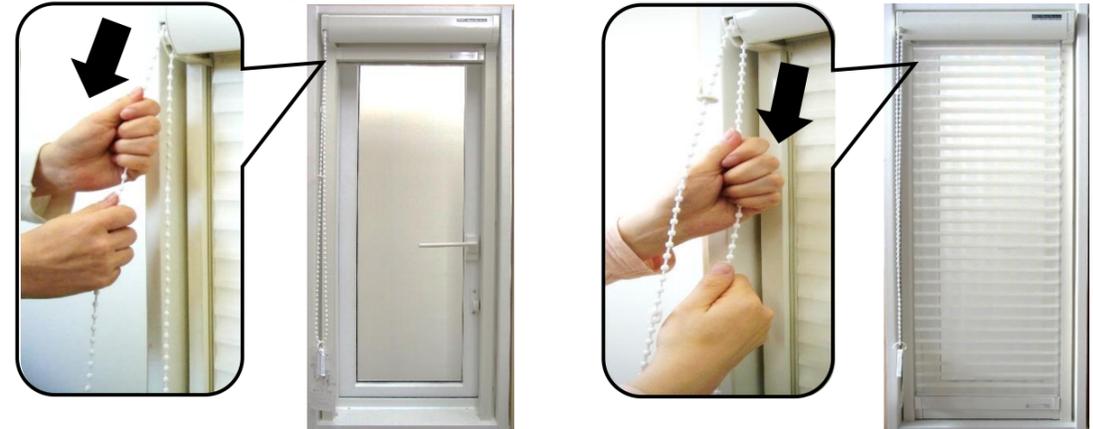
6. ボトムバー（室外側）を手で持ち上げ、ボトムバーの隙間に横インナーレールの端を強く押し込みます。横インナーレールの端がはまったらそのまま、もう片方の端に向けて押し込んで入れてください。



7. 6と同様にボトムバー（室内側）も、端から横インナーレールを押し込んで入れてください。



8. ボールチェーンを引いて開閉の確認をしてください。



9. 本体カバーを室内側に引き、90度閉じてから本体ボックス側に押し込んで固定してください。

